様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道13号 大野目交差点改良
事業主体	東北地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

指 標		指 標	指標チェックの根拠	
前提条件	事業の効率性		全体事業:費用便益比 (B/C) =1.7 (経済的純現在価値 (B-C) = 73億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 7.0%) 残事業: 費用便益比 (B/C) =4.6 (経済的純現在価値 (B-C) = 144億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 23.7%)	

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政	策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠	
1. 活力	円滑なモビリ ティの確保 ■ 現道等の年間渋滞損失時間(人・時間)及び削減率		当該区間の渋滞損失時間(27.6万人・時間/年)が削減される	
			対象区間 (大野目交差点~高原町入口交差点) 旅行速度 16km/h	
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される		
		□ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるパス路線が存在する		
		■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	山形駅~山寺 41分→短縮	
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	山形空港~蔵王温泉 75分⇒短縮	
	物流効率化の支 援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる		
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる		
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		
	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である		
		■ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	山形市外環状道路	
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり		
		□ 中心市街地内で行う事業である		
		□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である		
		□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する		

		対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	□ 高速自動車国道と並行する自専道 (A' 路線) の位置づけ有り	
		□ 地域高規格道路の位置づけあり	
		□ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する(A 路線としての位置づけがある場合)	
		□ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		□ 現道等における交通不能区間を解消する	
		□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		□ 日常活動圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
	個性ある地域の 形成	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	山形駅~山寺 47分⇒短縮
		□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2. 暮らし	歩行者・自転車の ための生活空間 の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当 □ する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全 性の向上が期待できる	
		ロ バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による 美しい町並みの 形成	□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		□ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)等の幹線道路において 新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心でき るくらしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	三次医療施設名称:山形県立中央病院 山形県庁⇒中央病院 23分→短縮
3. 安全	安全な生活環境 の確保	□ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交口 通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置 ■ づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	計画名:山形県緊急輸送道路ネットワーク計画、位置付け:第1次緊急輸送道路
		□ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	
		□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する (A'路線としての位置づけがある場合)	
		□ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	

1	ſ	□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
4. 環境	地球環境の保全	動力を通路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	002排出量が削減される
	生活環境の改 善・保全	O 現道等における自動車からのNO2排出削減率	
	ſ	○ 現道等における自動車からのSPM排出削減率	
	ſ	現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
,I		□ その他、環境や景観上の効果が期待される	
	他のプロジェクトとの関係	■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	(都) 天童鮨洗線との一体的整備により、山形市外環状道路を形成する。また、(主) 山形山寺線と連携して整備する必要あり。
1	1	■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	(都) 天童鮨洗線との一体的整備により、山形市外環状道路を形成する。また、(主) 山形山寺線と連携して整備する必要あり。
l!	ı	■ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	冬期旅行速度の向上

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・そ の他の別
一般国道13号	大野目交差点改 良	L=1.2km	二次改築	ВР

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体	
33, 100	4	東北地方整備局	

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年		平成22年度	
単純合計	100億円	28億円	128億円
うち残事業分	33億円	28億円	61億円
基準年における 現在価値(C)	99億円	10億円	110億円
うち残事業分	29億円	10億円	39億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計		
基 準 年	平成22年度					
供 用 年		平成27年度				
単年便益 (初年便益)	9.1億円	1. 4億円	0. 45億円	11億円		
基準年における 現在価値(B)	151億円	24億円	8. 3億円	183億円		
うち残事業分	151億円	24億円	8.3億円	183億円		

③ 結 果

費用便益比(事業全体)	1. 7
経済的純現在価値(事業全体)	73 億円
経済的内部収益率 (事業全体)	7. 0%
費用便益比(残事業)	4. 6
経済的純現在価値(残事業)	144 億円
経済的内部収益率(残事業)	23. 7%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析 (残事業を対象)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	33, 100	±10%	4 . 0∼ 5. 5
事業費	33億円	±10%	4. 3~5. 0
事業期間	4年	±20%	4. 5 ~ 4. 8

<u>事業名: 大野目交差点改良(全体・残事業)</u>

(推計時点 H42年)

				整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・改築道路 : 1. 2km		交通量^{※1}	[台/日]		28, 200
		走行時間 ^{※2}	[分]		1
		走行時間費用※3	[億円/年]		6. 46
	(現道)	交通量	[台/日]	31, 700	5, 000
	国道13号 : 1. 2km	走行時間	[分]	2	2
	(整備有り =側道部)	走行時間費用	[億円/年]	12. 75	1. 45
	国道112	交通量	[台/日]	14, 100	14, 000
	国連112 号 : 1.9km	走行時間	[分]	5	5
		走行時間費用	[億円/年]	10. 80	10. 64
–	(主)山 形天童線 : 5.3km	交通量	[台/日]	26, 500	25, 800
②主な周 辺道路 ^{※4}		走行時間	[分]	11	11
		走行時間費用	[億円/年]	49. 01	47. 76
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他 : 300	道路合計 . 15km	走行時間費用	[億円/年]	1, 104. 37	1, 102. 53

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計:309.75km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1, 176. 93	1, 168. 84	8. 09



費用便益分析の条件

事業名: 大野目交差点改良

(2)

		項目	チェック欄		
		費用便益分析マニュアル	_		
	算出マニュアル	(平成20年11月 国土交通省 道路局 都市·地域整備局)	•		
		その他			
		分析対象期間	50年		
<i>5</i> .	分析の基本的事項	社会的割引率	4%		
		基準年次	平成22年		
	交通流の	1時点のみ推計	■(H42年)		
	推計時点	複数時点での推計			
		整備の有無それぞれで交通流を推計			
	1// = 1 - 1/2 	整備の有無のいずれかのみ推計	□有□無		
	推計の状況	いずれかのみいずれかのみの推計とした理由を記載	_ 13 2		
		の推計の場合	,		
		道路交通センサスをベースとした自動車OD表			
	推計に用いた	(三段階推定法)	(H17センサス)		
	在前に用いた OD表	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表			
	のり扱	(四段階推定法)			
		その他()			
交		無			
通	ᄪᇮᆠᅜᄝᄼ				
流	開発交通量の 考慮	考慮した開発交通量(トリップ数)	()台トリップ/日		
推	分 思	有の場合のみ考慮した理由を記載			
計			г		
		QーV式を用いた配分			
		転換率式を用いた配分			
		Q-V式と転換率式の併用による配分 均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)			
	配分交通量の	小規模事業である 簡易手法の はおおかける おいていばる はん			
	推計手法				
		その他(
		簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
		その他()			
		各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け	_		
		して設定	•		
		採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量			
		線等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出 生ずる「加重平均速度」を用いた。	においては、速度差の		
	速度設定の	エンの・加工しが応区16円の150			
	考え方	最終配分の速度			
		採用理由を記載			
		その他()			

(3)

			項目	チェック欄						
		考慮しない								
		考慮する								
	U = + 17 a		面的に考慮							
	休日交通の		対象路線のみ考慮							
	影響	考慮する 場合のみ	採用した休日係数	() %						
		初日070 7	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考えて	方を記載						
		考慮しない								
		考慮する								
	W 5 5 5 1 7		採用した通行止め日数	() 日						
	災害等による 通行止めの		採用した通行止め日数の考え方を記載							
	影響	考慮する								
	<i>₩</i>	場合のみ	とり止め交通を考慮する							
			とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合	はその考え方を記載						
		考慮しない								
		考慮する								
			採用した冬期日数	(82) 日						
	冬期交通の 影響	考慮する場合のみ	採用した冬期日数の考え方を記載							
便			当該区間を管轄する山形国道維持出張所の除雪機械稼働日数より設定(H17~20平均							
益			冬期の走行速度と交通容量の関係							
の			設定の考え方を記載							
算定			走行速度調査より道路種別に応じて冬期旅行速度低下率を	₹算出し配分速度を補正 -						
	交通流推計の	ブロック別・耳								
	時点以外の	その他	l п							
	便益の算定	(
		費用便益分	<u> </u>							
	車種別時間	独自に設定し								
	価値原単位	算出根拠を添付すること								
		費用便益分								
	車種別走行	独自に設定し								
	経費原単位	算出根拠を添付すること								
				T						
	交通事故減少	中央分離帯の								
	便益算定	中央分離帯の								
	走行時間短縮•走	考慮しない								
	行経費減少·交通	考慮する								
	事故減少以外の便 益	(考慮の場合、算出根拠を添付すること)								
	その他									

事業名:大野目交差点改良(4)

		項目	チェック欄
		詳細事業計画による値を採用	
	事業費	標準投資パターンを採用	
費		その他()	
用	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
の	作可日任貝	当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績	養経費に基づき算出
算	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	
定	その他		
4 .	その他		

費用の現在価値算定表

#持管理費の単純単価の第出(消費税相当額含む)

箇所名:大野目交差点改良(全体) 単価(億円) 単乗(km) 単純価値(億円)

単純価値(億円) 0.492 0.59 1.2 基準年 割戻率 GDP 事業費(億円) 維持管理費(億円) 単純価値 現在価値 単純価値 現在価値 年次 H22 デブレータ -11年目 16 1.2653 94.4 0.19 0.23 -10年目 17 1.2167 93.2 2.90 3.46 -9年目 1.1699 18 92.5 8.80 10.16 н -8年目 19 1.1249 91.7 4.05 Н 3.62 14.53 -7年目 Н 20 1.0816 91.3 13.43 -6年目 Н 21 1.0400 91.3 26.21 27.26 -5年目 Н 22 1.0000 91.3 11.49 11.49 -4年日 23 0.9615 91.3 4.78 4.60 Н -3年目 Н 24 0.9246 91.3 4.78 4.42 -2年日 25 0.8890 91.3 13.43 11.94 Н -1年目 Н 26 0.8548 91.3 9.89 8.45 供用年次 0.46 27 91.3 0.56 0.8219 Н 1年目 Н 28 0.7903 91.3 0.56 0.44 2年目 29 0.7599 91.3 0.56 0.43 Н 3年目 Н 30 0.7307 91.3 0.56 0.41 4年目 Н 31 0.7026 91.3 0.56 0.39 5年目 32 0.6756 91.3 0.56 0.38 Н 6年目 Н 33 0.6496 91.3 0.56 0.36 7年目 Н 34 0.6246 91.3 0.56 0.35 8年目 Н 35 0.6006 91.3 0.56 0.34 9年日 0.5775 91.3 0.56 0.32 36 н 10年目 Н 37 0.5553 91.3 0.56 0.31 11年目 91.3 0.56 0.30 Н 38 0.5339 12年目 91.3 Н 0.5134 0.56 0.29 13年目 Н 40 0.4936 91.3 0.56 0.28 14年目 41 0.4746 91.3 0.56 0.27 Н 15年目 Н 42 0.4564 91.3 0.56 0.26 16年目 Н 43 0.4388 91.3 0.56 0.25 17年目 Н 44 0.4220 91.3 0.56 0.24 18年目 45 91.3 0.56 0.23 0.4057 н 19年目 Н 46 0.3901 91.3 0.56 0.22 20年日 0.3751 91.3 0.21 Н 47 0.56 21年目 48 0.3607 91.3 0.56 0.20 Н 22年目 49 0.19 Н 0.3468 91.3 0.56 23年目 0.3335 91.3 0.56 0.19 Н 50 24年目 51 0.3207 91.3 0.56 0.18 Н 25年目 0.3083 91.3 0.56 0.17 Н 52 26年目 Н 53 0.2965 91.3 0.56 0.17 27年目 54 0.2851 91.3 0.56 0.16 Н 28年目 Н 55 0.2741 91.3 0.56 0.15 29年目 0.2636 91.3 0.56 0.15 Н 56 30年目 57 0.2534 91.3 0.56 0.14 Н 31年日 91.3 0.14 58 0.2437 н 0.56 32年目 0.2343 91.3 0.56 0.13 Н 59 33年目 lн 60 0.2253 91.3 0.56 0.13 34年目 91.3 0.12 Н 61 0.2166 0.56 35年目 Н 62 0.2083 91.3 0.56 0.12 36年目 63 0.2003 91.3 0.56 0.11 Н 37年日 Н 64 0.1926 91.3 0.56 0.11 38年目 Н 0.1852 91.3 0.56 0.10 65 39年目 66 0.1780 91.3 0.56 0.10 Н 40年目 67 91.3 0.56 0.10 Н 0.1712 41年目 0.1646 91.3 0.56 0.09 Н 68 42年目 н 69 0.1583 91.3 0.56 0.09 43年目 91.3 70 0.1522 0.56 0.09 44年目 71 0.08 0.1463 91.3 0.56 Н 45年目 0.1407 91.3 0.08 Н 72 0.56 46年目 73 Н 0.1353 91.3 0.56 0.08 47年目 0.1301 91.3 0.56 0.07 Н 48年目 Н 75 0.1251 91.3 0.56 0.07 0.07 49年目 76 91.3 -10.02 -1.2 Н 0.1203 0.56 合 計 89.50 99.38 28.00 10.32 単純事業費計 99.52 28.00

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として 評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

単純価値(億円)

費用の現在価値算定表

箇所名:大野目交差点改良(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む) 延長(km)

単価(億円)

		-		0.59				
	基準年	割戻率	GDP	事業費		維持管理		
年次	H22		デフレータ	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	
-4年目	H 23	0.9615	91.3	4.78	4.60			
-3年目	H 24	0.9246	91.3	4.78	4.42			
-2年目	H 25	0.8890	91.3	13.43	11.94			
供用年次	H 26	0.8548 0.8219	91.3 91.3	9.89	8.45	0.56	0.46	
1年目	H 28	0.7903	91.3			0.56 0.56	0.46 0.44	
2年目	H 29	0.7599	91.3			0.56	0.44	
3年目	H 30	0.7307	91.3			0.56	0.43	
4年目	H 31	0.7026	91.3			0.56	0.39	
5年目	H 32	0.6756	91.3			0.56	0.38	
6年目	H 33	0.6496	91.3			0.56	0.36	
7年目	H 34	0.6246	91.3			0.56	0.35	
8年目	H 35	0.6006	91.3			0.56	0.34	
9年目	H 36	0.5775	91.3			0.56	0.32	
10年目	H 37	0.5553	91.3			0.56	0.31	
11年目	H 38	0.5339	91.3			0.56	0.30	
12年目	H 39	0.5134	91.3			0.56	0.29	
13年目	H 40	0.4936	91.3			0.56	0.28	
14年目	H 41	0.4746	91.3			0.56	0.27	
15年目	H 42	0.4564	91.3			0.56	0.26	
16年目	H 43	0.4388	91.3			0.56	0.25	
<u>17年目</u> 18年目	H 44 H 45	0.4220 0.4057	91.3 91.3			0.56 0.56	0.24	
19年目	H 46	0.4057	91.3			0.56	0.23	
20年目	H 47	0.3901	91.3			0.56	0.22 0.21	
21年目	H 48	0.3607	91.3			0.56	0.21	
22年目	H 49	0.3468	91.3			0.56	0.19	
23年目	H 50	0.3335	91.3			0.56	0.19	
24年目	H 51	0.3207	91.3			0.56	0.18	
25年目	H 52	0.3083	91.3			0.56	0.17	
26年目	H 53	0.2965	91.3			0.56	0.17	
27年目	H 54	0.2851	91.3			0.56	0.16	
28年目	H 55	0.2741	91.3			0.56	0.15	
29年目	H 56	0.2636	91.3			0.56	0.15	
30年目	H 57	0.2534	91.3			0.56	0.14	
31年目	H 58	0.2437	91.3			0.56	0.14	
32年目	H 59	0.2343	91.3			0.56	0.13	
33年目	H 60	0.2253	91.3			0.56	0.13	
34年目	H 61		91.3			0.56		
35年目	H 62	0.2083	91.3			0.56	0.12	
36年目	H 63	0.2003	91.3			0.56	0.11	
37年目	H 64	0.1926	91.3			0.56	0.11	
38年目 39年目	H 65 H 66	0.1852 0.1780	91.3			0.56	0.10	
40年目	H 66 H 67	0.1780	91.3 91.3			0.56 0.56	0.10 0.10	
41年目	H 68	0.1712	91.3			0.56	0.10	
42年目	H 69	0.1583	91.3			0.56	0.09	
43年目	H 70	0.1522	91.3			0.56	0.09	
44年目	H 71	0.1322	91.3			0.56	0.03	
45年目	H 72	0.1407	91.3			0.56	0.08	
46年目	H 73	0.1353	91.3			0.56	0.08	
47年目	H 74	0.1301	91.3			0.56	0.07	
48年目	H 75	0.1251	91.3			0.56	0.07	
49年目	H 76	0.1203	91.3	-2.68	-0.32	0.56	0.07	
合 計				30.20	29.09	28.00	10.32	
単純事業費計				32.88		28.00		
ナルナヘタロ			02.00		20.00			

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として 評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名:大野目交差点改良(全体・残事業)

快価の現在 直昇と衣																		
	年度	総走行台キロの年	か別価が 変	宇山口荻	割引率 走行時間短縮便益(億円)					土仁级弗·冰小庙并/唐田)					事故減少便益(億円)		合	計 (億円)
	(基準年)	(南東北ブ		刮り午						走行経費減少便益(億円)				現在価値	争以减少误	現在価値	便益合計	現在価値
年次	H22		物 貨物車類 全 車	(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	- 現1王神恒 (1)×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在11111世 (A)×②	(3)	级1五间间 ③×(A)	(1)~(3)	割戻率4%
供用開始年次	H 27	714713 1 730 1 2230		0.8219	6.88	1.03	1.18	9.09	7.47	1.00	0.17		1.36	1.12	0.45	0.37	10.90	8.96
1年目	H 28			0.7903	6.85		1.17	9.04	7.14	1.00	0.17		1.36	1.07	0.45	0.36	10.85	8.57
2年目	H 29	0. 99546 0. 9869	8 0. 98781 0. 99308	0.7599	6.82	1.01	1.16	8.99	6.83	1.00	0.17	0.19	1.36	1.03	0.45	0.34	10.80	8.20
3年目	H 30	0. 99544 0. 9868	1 0.98766 0.99303	0.7307	6.79	1.00	1.15	8.94	6.53	1.00	0.17	0.19	1.36	0.99	0.45	0.33	10.75	7.85
4年目	H 31	0. 99541 0. 9866	3 0. 98751 0. 99298	0.7026	6.76	0.99	1.14	8.89	6.25	1.00	0.17	0.19	1.36	0.96	0.45	0.32	10.70	7.53
5年目	H 32			0.6756	6.73		1.13	8.84	5.97	1.00	0.17		1.36	0.92	0.45	0.30	10.65	7.19
6年目	H 33			0.6496	6.71	0.97	1.12	8.80	5.72	1.00	0.17		1.36	0.88	0.45	0.29	10.61	6.89
7年目	H 34			0.6246	6.69		1.11	8.76	5.47	1.00	0.17		1.36	0.85	0.45	0.28	10.57	6.60
8年目	H 35			0.6006	6.67	0.95	1.10	8.72	5.24	1.00	0.17		1.36	0.82	0.45	0.27	10.53	6.33
9年目	H 36			0.5775	6.65		1.09	8.68	5.01	1.00	0.17		1.36	0.79	0.45	0.26	10.49	6.06
10年目	H 37			0.5553	6.63	0.93	1.08	8.64	4.80	1.00	0.17		1.36	0.76	0.45	0.25	10.45	5.81
11年目 12年目	H 38		_	0.5339 0.5134	6.61	0.92 0.91	1.07 1.06	8.60 8.56	4.59 4.39	1.00	0.17 0.17		1.36 1.36	0.73 0.70	0.45 0.45	0.24 0.23	10.41 10.37	5.56 5.32
13年目	_	0. 99649 0. 9875		0.5134	6.59	0.90	1.06	8.52	4.39	1.00	0.17		1.36	0.70	0.45	0.23	10.37	5.10
13年日	_	0. 99647 0. 9874	_	0.4936	6.55		1.03	8.48	4.21	1.00	0.17		1.36	0.67	0.45	0.22	10.33	4.88
15年目	H 42			0.4564	6.53		1.03	8.44	3.85	1.00	0.17		1.36	0.62	0.45	0.21	10.25	4.68
16年目	H 43			0.4388	6.48	0.87	1.03	8.38	3.68	0.99	0.17		1.35	0.59	0.45	0.20	10.18	4.47
17年目	H 44			0.4220	6.43		1.03	8.32	3.51	0.98	0.17		1.34	0.57	0.45	0.19	10.11	4.27
18年目	H 45			0.4057	6.38		1.03	8.26	3.35	0.97	0.17		1.33	0.54	0.45	0.18	10.04	4.07
19年目	H 46			0.3901	6.33		1.03	8.20	3.20	0.96	0.17		1.32	0.51	0.45	0.18	9.97	3.89
20年目	H 47	0. 99132 0. 9932		0.3751	6.28		1.03	8.14	3.05	0.95	0.17	0.19	1.31	0.49	0.45	0.17	9.90	3.71
21年目	H 48	0. 99124 0. 9932	4 1.00115 0.99273	0.3607	6.22	0.82	1.03	8.07	2.91	0.94	0.17	0.19	1.30	0.47	0.45	0.16	9.82	3.54
22年目	H 49	0. 99117 0. 9932	0 1.00115 0.99268	0.3468	6.17	0.81	1.03	8.01	2.78	0.93	0.17	0.19	1.29	0.45	0.45	0.16	9.75	3.39
23年目	H 50	0. 99109 0. 9931	5 1.00115 0.99262	0.3335	6.12	0.80	1.03	7.95	2.65	0.92	0.17		1.28	0.43	0.45	0.15	9.68	3.23
24年目		0. 99101 0. 9931		0.3207	6.06		1.03	7.88	2.53	0.91	0.17		1.27	0.41	0.45	0.14	9.60	3.08
25年目	H 52			0.3083	6.01	0.78	1.03	7.82	2.41	0.90	0.17		1.26	0.39	0.45	0.14	9.53	2.94
26年目		0. 99084 0. 9930		0.2965	5.95		1.03	7.75	2.30	0.89	0.17		1.25	0.37	0.45	0.13	9.45	2.80
27年目	_	0. 99076 0. 9929		0.2851	5.90		1.03	7.69	2.19	0.88	0.17		1.24	0.35	0.45	0.13	9.38	2.67
28年目	H 55			0.2741	5.84		1.03	7.62	2.09	0.87	0.17		1.23	0.34	0.45	0.12	9.30	2.55
29年目		0. 99058 0. 9928 0. 99049 0. 9928		0.2636 0.2534	5.78 5.73		1.03 1.03	7.55 7.49	1.99 1.90	0.86 0.85	0.17 0.17		1.22 1.21	0.32 0.31	0.45 0.45	0.12 0.11	9.22 9.15	2.43
30年目 31年目	_	0. 99049 0. 9928		0.2534	5.73	0.73	1.03	7.49	1.90	0.85	0.17		1.21	0.31	0.45	0.11	9.15	2.32 2.21
32年目	_	0. 99040 0. 9927		0.2343	5.62		1.03	7.42	1.72	0.84	0.17		1.19	0.29	0.45	0.11	9.00	2.21
33年目	_	0. 99022 0. 9926	_	0.2253	5.57	0.70	1.03	7.30	1.64	0.82	0.17		1.18	0.20	0.45	0.10	8.93	2.01
34年目	H 61			0.2166	5.51	0.70	1.03	7.23	1.57	0.81	0.17		1.17	0.27	0.45	0.10	8.85	1.92
35年目	H 62			0.2083	5.46		1.03	7.17	1.49	0.80	0.17		1.16	0.24	0.45	0.09	8.78	1.82
36年目	H 63			0.2003	5.40		1.03	7.10	1.42	0.79	0.17		1.15	0.23	0.45	0.09	8.70	1.74
37年目	H 64			0.1926	5.35	0.66	1.03	7.04	1.36	0.78	0.17	0.19	1.14	0.22	0.45	0.09	8.63	1.67
38年目	H 65	0. 98971 0. 9923	7 1.00113 0.99171	0.1852	5.29	0.65	1.03	6.97	1.29	0.77	0.17	0.19	1.13	0.21	0.45	0.08	8.55	1.58
39年目	H 66	0. 98960 0. 9923	1 1.00112 0.99164	0.1780	5.23	0.65	1.03	6.91	1.23	0.76	0.17	0.19	1.12	0.20	0.45	0.08	8.48	1.51
40年目	H 67			0.1712	5.18		1.03	6.85	1.17	0.75	0.17		1.11	0.19	0.45	0.08	8.41	1.44
41年目	H 68			0.1646	5.12		1.03	6.79	1.12	0.74	0.17		1.10	0.18	0.45	0.07	8.34	1.37
42年目	H 69			0.1583	5.07	0.63	1.03	6.73	1.07	0.73	0.17		1.09	0.17	0.45	0.07	8.27	1.31
43年目	H 70	0.000.0 0.0020		0.1522	5.01	0.62	1.03	6.66	1.01	0.72	0.17		1.08	0.16	0.45	0.07	8.19	1.24
44年目	H 71			0.1463	4.96		1.03	6.61	0.97	0.71	0.17		1.07	0.16	0.45	0.07	8.13	1.20
45年目	H 72			0.1407	4.90		1.03	6.55	0.92	0.70	0.17		1.06	0.15	0.45	0.06	8.06	1.13
46年目 47年目	H 73	0.00070 0.0070		0.1353	4.85		1.03	6.49	0.88	0.69	0.17 0.17		1.05	0.14	0.45	0.06	7.99 7.92	1.08
4/年日	H 74	0. 98866 0. 9918 0. 98853 0. 9917		0.1301 0.1251	4.80		1.03 1.03	6.43 6.37	0.84 0.80	0.68 0.67	0.17		1.04 1.03	0.14 0.13	0.45 0.45	0.06	7.92	0.99
48年日		0. 98840 0. 9916		0.1201	4.74		1.03	6.32	0.80	0.67	0.17		1.03	0.13	0.45	0.06	7.85	0.99
	11 /(0.0040 0.0010	, 1.00111 0.00007	0.1203	297.13		52.70			44.05	8.50		62.05	23.83	22.50	8.26	473.97	
Н н					207.10	00.00	02.70	300.42	101.10	77.00	0.00	0.00	02.00	20.00	22.00	0.20	Ŧ/U.J/	100.10